

これまでにハント症候群の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

星総合病院耳鼻いんこう科では「ハント症候群重症例の治療成績」という臨床研究を行っております。この研究は、【ハント症候群で重症の顔面神経麻痺を生じた患者さんの麻痺の回復や後遺症の有無など】を調べることを主な目的としています。そのため、過去のハント症候群の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は星総合病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

2023年1月～2023年5月まで

対象調査期間

2014年4月～2022年3月まで

○今回の調査研究の対象はこれまでにハント症候群（重症）の治療を受けた患者さんのカルテ情報です。重症とは誘発筋電図で10%以下であった場合を指します。無疤痕性帯状疱疹の患者さんも含まれます。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は星総合病院に帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

研究責任者： 星総合病院 耳鼻いんこう科 部長 松見 文晶

T E L : 024-983-5511(代) F A X : 024-983-5588(代)